

佐野ソーラーウェイ向け シンジケートローン契約締結に関するお知らせ

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ株式会社(コード:3751、本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長:山下 哲生、以下「日本アジアグループ」)傘下のJAG国際エネルギー株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:増田 雄輔)が栃木県佐野市で開発中の佐野ソーラーウェイにおいて、シンジケートローン契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

佐野ソーラーウェイは、栃木県佐野市にある旧ゴルフ場サンモリッツカントリークラブの敷地を有効活用した出力約16.6MW、一般家庭約5,220世帯の年間電力消費量に相当する規模の太陽光発電所で、発電した電力は全量を東京電力エネルギーパートナー株式会社に売電を予定しております。

日本アジアグループは再生可能エネルギーの固定価格買取制度のもと、これまでの実績により培った技術とノウハウを活用し、地域特性にあわせた太陽光発電所の開発を行うとともに、地域住民の方々と本施設を活用した地域づくり、まちづくりへの取り組みを推進します。

<シンジケートローンの概要>

契約金額	28億円
融資実行日	2018年3月29日
アレンジャー兼エージェント	NECキャピタルソリューション株式会社

【お問い合わせ先】

日本アジアグループ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部
TEL: 03-4476-8007 e-mail: press@japanasiagroup.jp URL: <http://www.japanasiagroup.jp/>